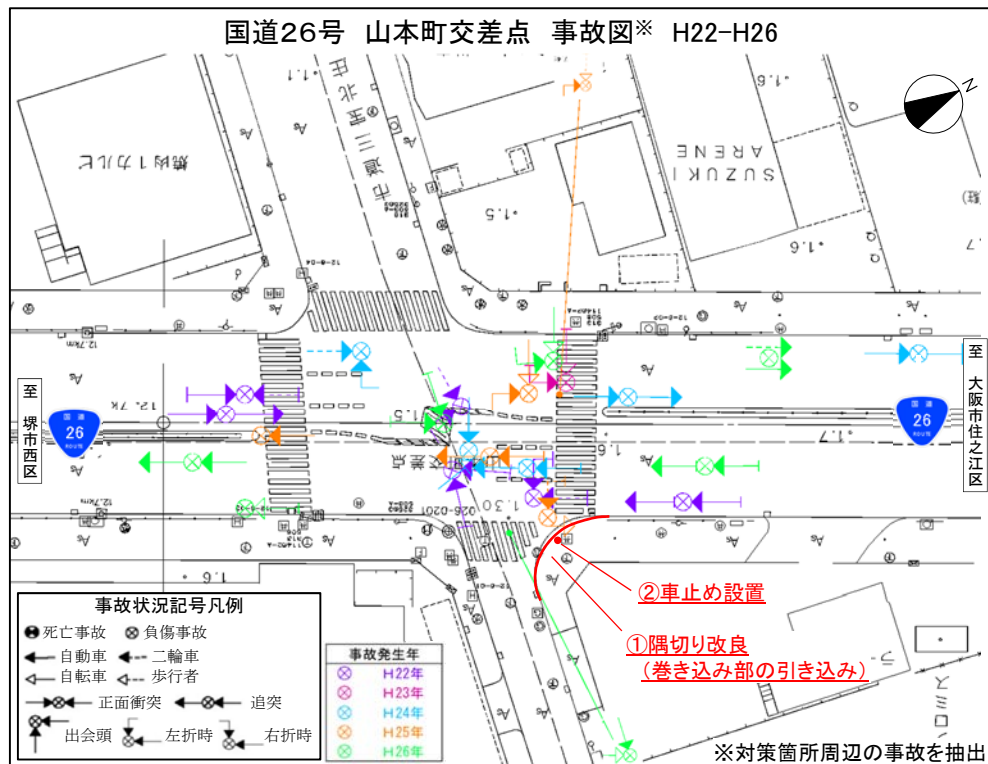


対策内容

- ・当該交差点は、死傷事故率が253.5件/億台キロ、死傷事故件数が15件/4年（ともにH23～26年事故）であり、交通事故が多発。
- ・国道26号北東側の隅切り部において、大型車が左折時に歩道に乗り上げ、歩行者との接触しそうな状況があったため、隅切り改良（巻き込み部の引き込み）と車止め設置を実施（工事期間：H27.7.24～26）。

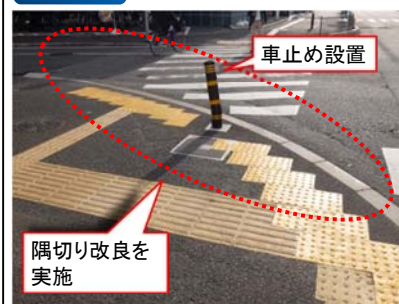
【位置図】



対策前



対策後



整備効果

【効果】巻き込み部の引き込みにより、歩道への車両乗り上げがなくなり、歩行者の安全性が向上！

対策後 左折車の98%(138台/141台)が歩道隅切り部を踏まずに左折



車両が歩道を踏んだ地点は
横断歩道を越えた箇所

※使用データ：大阪国道実施ビデオ調査
(H29.1.19 7:00～10:00(3時間))